

令和4年度森林環境譲与税の活用実績

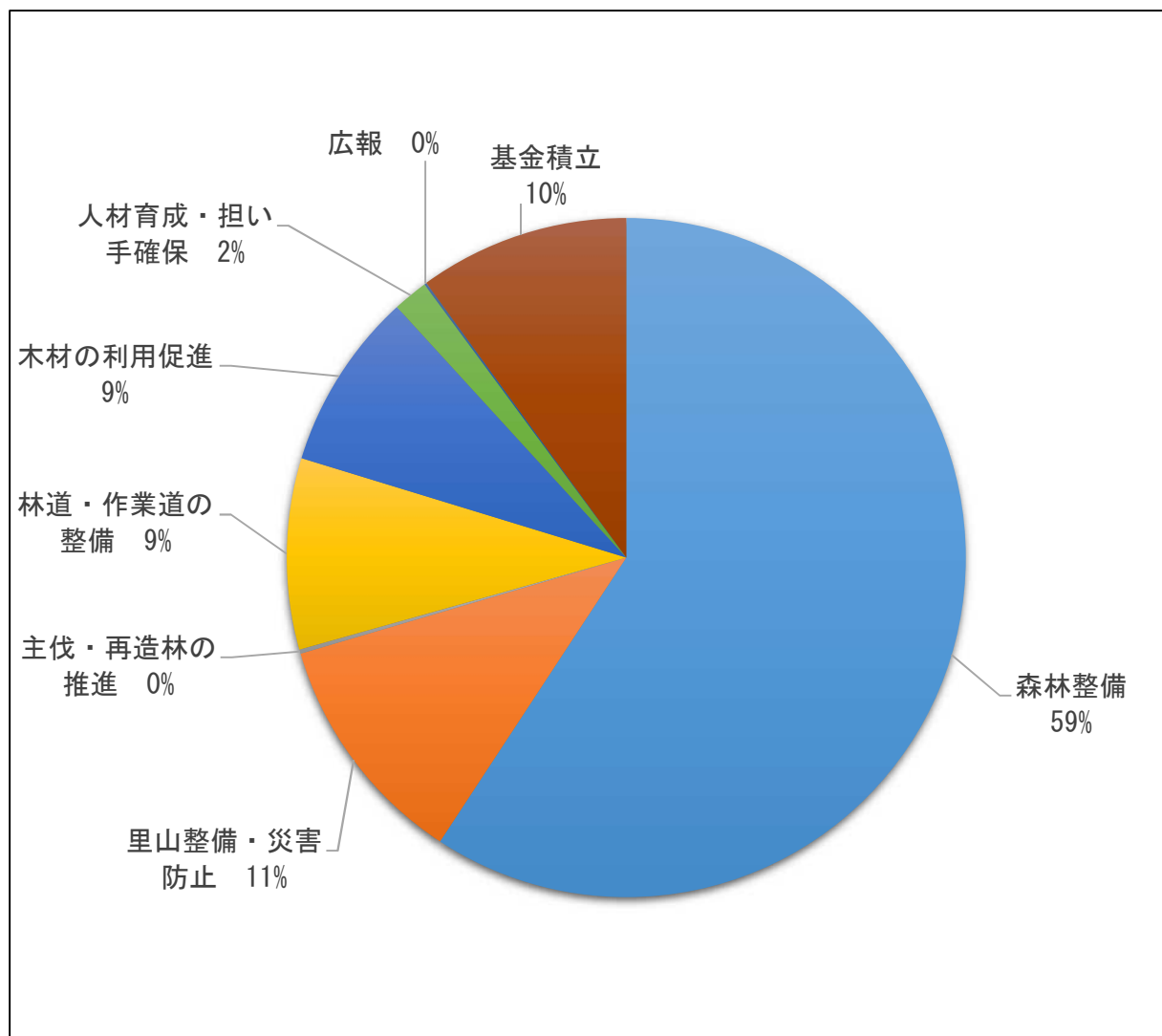
歳入	○令和4年度交付額	①156,786千円
	○令和4年度基金取崩 ※	②163,393千円
	<u>合計</u>	<u>320,179千円</u>

※基金は森林環境譲与税を積み立てた「森を育て活かす基金」

歳出	○令和4年度決算額	税 153,032千円 (事業費 153,735千円)
	○令和5年度繰越	税 167,147千円 (事業費 167,147千円)
	<u>合計</u>	<u>税 320,179千円 (事業費 320,882千円)</u>

○令和4年度森林環境譲与税の項目別用途割合

(歳出合計 320,179千円)



令和4年度 森林環境譲与税活用事業

(千円)

NO	事業内容	決算額	
			森林環境譲与税
1	森林経営管理制度に基づく意向調査で森林整備を推進 【森林整備】	17,331	17,329
2	森林経営管理制度に基づく意向調査で森林整備を推進 (R4→R5 繰越) 【森林整備】	87,787	87,787
3	森林経営管理制度に基づく間伐の実施で森林整備を推進 【森林整備】	19,232	19,232
4	森林経営管理制度に基づく間伐の実施で森林整備を推進 (R4→R5 繰越) 【森林整備】	65,725	65,725
5	谷沿に倒れ込んだ倒木の処理支援で災害の未然防止 【里山整備・災害防止】	16,187	16,186
6	間伐未利用材搬出への支援で森林資源の有効活用を推進 【里山整備・災害防止】	14,809	14,232
7	森林造成組合の活動支援で地域主体の森林管理を推進 【里山整備・災害防止】	4,943	4,943
8	主伐・再造林に対する支援で森林資源の平準化を推進 【主伐・再造林の推進】	625	624
9	作業道の整備等への支援で森林整備を推進 【林道・作業道の整備】	7,174	7,172
10	林道の適正な維持管理で災害の未然防止 【林道・作業道の整備】	8,360	8,360
11	林道の適正な維持管理で災害の未然防止 (R4→R5 繰越) 【林道・作業道の整備】	13,635	13,635
12	木造住宅の建設支援等で地域材等の利用を推進 【木材の利用促進】	27,222	27,222
13	森林環境教育の実施で下呂の森をはぐくむ人材を育成 【人材育成・担い手確保】	1,670	1,669
14	林業技術者への多面的な支援で担い手確保を推進 【人材育成・担い手確保】	3,698	3,697
15	下呂市森林づくり基本計画の普及啓発 【広報】	347	346
16	執行残額の森を育て活かす基金への積み立て 【基金】	32,137	32,020
合 計		320,882	320,179

1 森林経営管理制度に基づく意向調査で森林整備を推進 【森林整備】

1. 事業の目的・効果

未整備森林の増加により山林の荒廃が進み土砂災害が発生する危険性が高まっていることから、森林経営管理制度に基づき、経営管理が行われていない森林（未整備森林）の意向調査及び森林境界明確化を行い、森林整備につなげることで災害の発生リスクを低減し地域の安全・安心を確保する。

2. 事業内容

- (1) 意向調査 ①対象実施エリアを経営に適さない環境ゾーンと収益につながる生産ゾーンに区分け。
②全エリアの森林所有者を対象に、森林の経営や管理に関する制度説明会と意向調査。
③環境ゾーンのうち市に管理を任せたいという箇所について境界明確化と林分等の調査。生産ゾーンは林業事業者への集団委託を促す。
④環境ゾーンのうち整備が必要な森林について「経営管理権集積計画」を作成し、同意取得。

(2) 岐阜県地域森林監理士による意向調査実施箇所の優先順位等検討アドバイス

3. 事業費 17,331千円（うち森林環境譲与税 17,329千円）

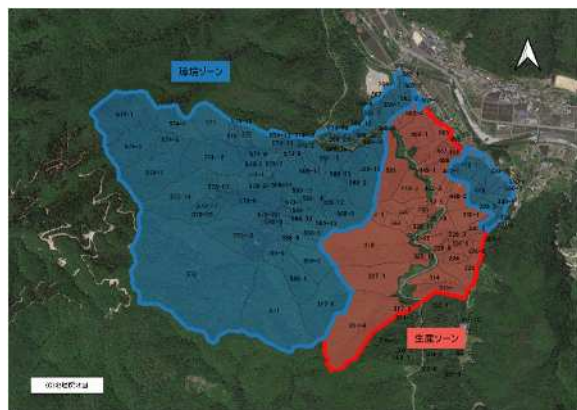
4. 実績・写真

(1) 意向調査実施面積 409.65ha（小坂町長瀬 27.14ha、野尻・御厩野 302.84ha、馬瀬中切 79.67ha）

経営管理権集積計画面積 95.81ha（萩原町桜洞 14.63ha、馬瀬惣島 42.06ha、金山町福来 39.12ha）

事務補助員の雇用 2名

(2) 地域森林監理士への委託 2名



ゾーン分け（馬瀬中切）



意向調査説明会（馬瀬中切）



林分等調査（小坂町長瀬）

2 森林経営管理制度に基づく意向調査で森林整備を推進(R4→R5 繰越)【森林整備】

1. 事業の目的・効果

未整備森林の増加により山林の荒廃が進み土砂災害が発生する危険性が高まっていることから、森林経営管理制度に基づき、経営管理が行われていない森林（未整備森林）の意向調査及び森林境界明確化を行い、森林整備につなげることで災害の発生リスクを低減し地域の安全・安心を確保する。

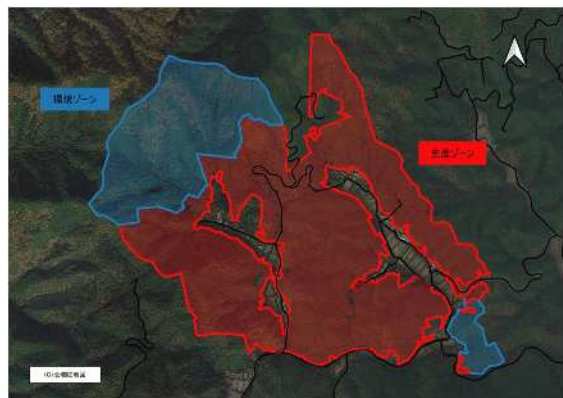
2. 事業内容

- 意向調査
- ①対象エリアを経営に適さない環境ゾーンと収益につながる生産ゾーンに区分け。
 - ②全エリアの森林所有者を対象に、森林の経営や管理に関する制度説明会と意向調査。
 - ③環境ゾーンのうち市に管理を任せたいという箇所について境界明確化と林分等の調査。生産ゾーンは林業事業者への集団委託を促す。
 - ④環境ゾーンのうち整備が必要な森林について「経営管理権集積計画」を作成し、同意取得。

3. 事業費 87,787千円（うち森林環境譲与税 87,787千円）

4. 実績・写真

意向調査実施面積 1,086.77ha（金山町菅田 75.11ha、萩原町西上田 221.94ha、馬瀬中切①33.79ha、萩原町大ケ洞 130.44ha、馬瀬中切②51.69ha、金山町菅田島子 73.02ha、夏焼 105.18ha、門和佐 118.25ha、萩原町桜洞 95.95ha、幸田・少ヶ野 181.4ha）



ゾーン分け（金山町菅田）



意向調査説明会（下呂夏焼）



林分等調査（萩原町西上田）

3 森林経営管理制度に基づく間伐の実施で森林整備を推進 【森林整備】

1. 事業の目的・効果

森林経営管理制度に基づいた森林所有者への意向調査や境界確認により、市が所有者から委託を受け経営管理権の設定を行った森林に対して、森林整備（間伐）を実施することにより、森林の公益的機能の維持増進や災害防止を図る。

2. 事業内容

経営管理権集積計画により市が管理委託を受けた場所について森林整備（間伐）を実施

3. 事業費 19,232千円（うち森林環境譲与税 19,232千円）

4. 実績・写真

間伐面積 59.04ha（萩原町桜洞 14.63ha、馬瀬惣島 41.61ha、小坂町大垣内 2.8ha）



間伐前の林内（萩原町桜洞）



間伐後の林内（萩原町桜洞）



間伐後の谷沿い（萩原町桜洞）

4 森林経営管理制度に基づく間伐の実施で森林整備を推進 (R4→R5 繰越)【森林整備】

1. 事業の目的・効果

森林経営管理制度に基づいた森林所有者への意向調査や境界確認により、市が所有者から委託を受け経営管理権の設定を行った森林に対して、森林整備（間伐）を実施することにより、森林の公益的機能の維持増進や災害防止を図る。

2. 事業内容

経営管理権集積計画により市が管理委託を受けた場所について森林整備（間伐）を実施

3. 事業費 65,725千円（うち森林環境譲与税 65,725千円）

4. 実績・写真

間伐面積 152.06ha（金山町福来 38.88ha、野尻 113.18ha）



間伐前の林内（金山町福来）



間伐後の林内（金山町福来）



間伐後の谷沿い（金山町福来）

5 谷沿に倒れ込んだ倒木の処理支援で災害の未然防止 【里山整備・災害防止】

1. 事業の目的・効果

近年の異常気象や雪害等により山林内の谷沿いで倒木が発生しており、これを放置すると大雨の際に土石流発生の原因となる恐れがある。土砂災害の発生原因となる倒木を谷沿いから撤去することで、谷の流路が確保され災害の未然防止と山林の荒廃防止を図る。

2. 事業内容

自治会等が事業者へ委託して行う谷沿いにある倒木の撤去（玉切り、枝払い、玉積み等）に要する費用の全額を助成する。

3. 事業費 16,187千円（うち森林環境譲与税16,186千円）

4. 実績・写真

(1) 実施箇所 16箇所（小坂地区6、萩原地区2、下呂地区4、金山地区3、馬瀬地区1）

(2) 処理本数 1,076本



施業前①（小坂町長瀬）



施業後①（小坂町長瀬）



施業前②（下呂乗政）



施業後②（下呂乗政）

6 間伐未利用材搬出への支援で森林資源の有効活用を推進 【里山整備・災害防止】

1. 事業の目的・効果

柱材などに利用されず林地残材になりがちな低質材（未利用材）の搬出を支援し、木質バイオマス等の資源としての有効活用を促進することで山地災害防止とカーボンニュートラルを推進する。

2. 事業内容

(1) 森林経営計画区域内の森林を対象に、柱材などに利用されない低質材（集成材（B材）やチップ材（C材）・木質バイオマス燃料材（D材））の搬出に補助する。

・補助金額：B材 500 円/m³ CD材 1,500 円/m³

3. 事業費 14,809 千円（うち森林環境譲与税 14,232 千円）

4. 実績・写真

(1) 実施団体：8 林業事業者（計 23 団地） 搬出材積：B材 3,919 m³ CD材 8,566 m³



間伐後の造材から集材



林地から搬出



林道脇・土場等へ集材



搬出後

7 森林造成組合の活動支援で地域主体の森林管理を推進 【里山整備・災害防止】

1. 事業の目的・効果

森林造成組合が行う様々な活動を支援することで、組合活動の活性化を図り地域が主体となった森林整備や、災害の未然防止などを促進する。

2. 事業内容

(1) 森林造成組合支援事業交付金：森林造成組合が行う各種活動経費の一部を支援する。

活動内容：地域の森林や林道・作業道の見回り、林道・作業道の草刈り、側溝の掃除、軽微な補修、路面の維持補修など

(2) ICT機器の導入による測量作業の効率化：境界明確化支援測量システム（レーザーコンパス、衛星位置情報GNSS受信機 等）の導入

3. 事業費 4,943 千円（うち森林環境譲与税 4,943 千円）

4. 実績・写真

(1) 森林造成組合支援事業交付金 1,203 千円（実施組合：4 組合、活動地区：6 地区）

(2) 境界明確化支援測量システムの導入 3,740 千円



里山林草刈り作業中（馬瀬中切）



里山林草刈り作業後（馬瀬中切）



作業道の草刈り作業（萩原町尾崎）

8 主伐・再造林に対する支援で森林資源の平準化を推進 【主伐・再造林の推進】

1. 事業の目的・効果

伐採・利用時期を迎えた人工林が増加しているが、国や県の補助制度では主伐（皆伐）後の再造林に費用負担が生じるため、主伐・再造林が遅れ、偏った林齢構成になっている。このため、再造林にかかる国・県の補助を嵩上げし、事業者の費用負担をなくすことで、主伐・再造林を促進し、林齢構成の平準化や将来にわたる安定的な木材資源の供給を図る。

2. 事業内容

(1) 森林環境保全直接支援事業で実施する造林や下刈りに対する補助事業に、市の補助金を嵩上げ。(嵩上げ率 15%) 国県補助 85%

(2) 自伐林家型地域森林整備事業で実施する造林や下刈りに対する補助事業に、市の補助金を嵩上げ。(嵩上げ率 20%) 国県補助 50%

3. 事業費 625 千円 (うち森林環境譲与税 624 千円)

4. 実績・写真

(1) 植 栽 2 箇所 3. 0 8 ha 下刈り 1 箇所 0. 2 5 ha

(2) 植 栽 1 箇所 0. 8 9 ha



植 栽 前 (小坂町赤沼田)



植 栽 後 (小坂町赤沼田)



下刈り前 (萩原町羽根)



下刈り後 (萩原町羽根)

9 作業道の整備等への支援で森林整備を推進 【林道・作業道の整備】

1. 事業の目的・効果

国や県の補助事業の対象にならない区域における森林作業道の開設を支援することで、森林整備を促進する。また、経年劣化等により破損した森林作業道の維持補修や防災機能を高めるための改良工事などを支援することにより、継続的な森林整備の推進と災害の未然防止を図る。

2. 事業内容

- (1) 作業道維持補修事業：崩土除去や洗堀埋戻し等の維持補修にかかる経費を補助
- (2) 作業道改良事業：構造物の設置等災害を未然に防止するための改良にかかる経費を補助
- (3) 作業道開設事業：他の補助事業等の適用とならない森林作業道規格に準ずる作業道開設にかかる経費を補助

3. 事業費 7,174 千円（うち森林環境譲与税 7,172 千円）

4. 実績・写真

- (1) 維持補修 19 路線 補修延長 11,187m
- (2) 改良 16 路線 改良延長 8,823m
- (3) 開設 9 路線 開設延長 1,139m



【作業道改良事業】横断工設置

(金山町岩瀬)



【作業道維持補修事業】

実施前
(萩原町羽根)



【作業道維持補修事業】

崩土除去 実施後
(萩原町羽根)

10.1.1 林道の適正な維持管理で災害の未然防止 (R4→R5 繰越) 【林道・作業道の整備】

1. 事業の目的・効果

堆積土砂により排水障害が生じている林道の側溝や横断溝の清掃をすることで、災害の未然防止、山林の荒廃防止と適正な林道管理につなげる。

2. 事業内容

林道下呂～萩原線（約 41 km）の、道路側溝に堆積した落葉や土砂などを除去する。

3. 事業費 R4 8,360 千円（前払金）（うち森林環境譲与税 8,360 千円）
R4→R5 繰越 13,635 千円（うち森林環境譲与税 13,635 千円）

4. 実績・写真

- (1) 1工区 御厩野～乗政地内（下呂～萩原線起点より 5.5 km 区間）
側溝清掃工 L=5,425m、横断溝清掃工 L=102.8m
- (2) 2工区 桜洞～中呂地内（下呂～萩原線終点より 6.0 km 区間）
側溝清掃工 L=5,140m、横断溝清掃工 L=162.7m



側溝清掃工 施工前

側溝清掃工 施工後

(萩原町桜洞)



横断溝清掃工 施工前

横断溝清掃工 施工後

(萩原町桜洞)

1 2 木造住宅の建設支援等で地域材等の利用を推進 【木材の利用促進】

1. 事業の目的・効果

本格的な利用期を迎えた森林資源を活かし建築物等への木材利用を促進するため、各工務店が下呂市と締結した建築物木材利用促進協定に基づき住宅建築などで地域材を利用し、健全で豊かな下呂市の森林づくりを推進する。

2. 事業内容

(1) 下呂の森が育んだ木の家推進事業：建築物木材利用促進協定に基づき、住宅を新築又は増改築する事業者（工務店等）を通じて、地域材（ぎふ証明材）使用量に応じ補助等を行う。

㊦新築タイプ：1㎡あたり20千円 ㊧増改築タイプ：増改築の木工事費にかかる経費の1/3以内

- ・建築主支援 ➤ ・木材利用量に応じた助成金 ・下呂市産材等を使用した木工製品を新築増改築住宅へ
- ・事業者支援 ➤ ・木材利用、普及啓発、製材工場見学、職業体験、DIY体験、人材育成等

(2) 下呂の森が育んだ木の家推進事業PR

3. 事業費 27,222千円（うち森林環境譲与税27,222千円）

4. 実績・写真

(1) 新築71棟、増改築9棟

(2) 制度PRチラシ、足場掲示幕、協定認定証



木材利用（増改築）



木工製品の贈呈



工場見学・木についての学び



DIY体験



足場掲示幕

1 3 森林環境教育の実施で下呂の森をはぐくむ人材を育成【人材育成・担い手確保】

1. 事業の目的・効果

森林環境に関する学習支援や森にふれる機会を創出することで、森林をより身近に感じ、気づきや学び・生きる力をはぐくみ、持続可能な社会づくりに貢献できる人材育成を推進する。

2. 事業内容

- (1) こども園の園児、小・中学校の児童・生徒を対象として、座学や体験活動を通じて森林の役割を学ぶ森林環境教育を実施。
- (2) 森林内での教育活動が安全に行えるよう、指導者（保育士や小中学校の教員）を対象としたリスクマネジメントの講習や現地実習を実施。
※（1）及び（2）については「特定非営利活動法人 森のなりわい研究所」へ委託し、実施した。
- (3) 各こども園や小中学校から森林環境学習を行う現地へ行くための移動手段としてバス借上げを支援。

3. 事業費 1,670 千円（うち森林環境譲与税 1,669 千円）

4. 実績・写真

- (1) 森林環境学習 こども園▶ 2 園（北、南こども園） 2 回（79 名）
小学校▶ 5 校（尾崎、萩原、宮田、金山、上原小学校） 13 回（435 名）
中学校▶ 3 校（萩原北、小坂、竹原中学校） 10 回（321 名）
- (2) 指導者講習 こども園保育士▶講習 3 回 63 名（北、南こども園）、現地研修 4 回 125 名（北、南こども園）
市内小中学校教員▶現地研修 1 回 30 名
- (3) バス借上げ支援 11 回



萩原町野上にて森林の散策
（北こども園園児）



下呂市の森についての座学
（萩原小 5 年生）



御嶽山で森林の特徴を学ぶ
（上原小 5 年生）



森林内に潜む危険を学ぶ
（北、南こども園保育士）

1 4 林業技術者への多面的な支援で担い手確保を推進 【人材育成・担い手確保】

1. 事業の目的・効果

市内の森林の適切な管理や森林整備を促進するため、森林・林業の担い手の育成、人材の確保や、人手不足解消のための林業機械等の導入による効率化を支援し、林業の持続的な発展と適切な森林整備を進める。

2. 事業内容

- (1) 林業効率化のための高性能林業機械のリースやレンタルに対する補助。
- (2) 林業機械の購入に要する経費補助。

3. 事業費 3,698 千円（うち森林環境譲与税 3,697 千円）

4. 実績・写真

- (1) 高性能林業機械リース補助 集積用ショベル（2台） 枝・玉切り用ショベル（1台）
高性能林業機械レンタル補助 集積用ショベル（2台） 林内集材車両（1台）
- (2) 林業機械購入補助 チェンソー、草刈り機、測量機器



リース機械による材木の集材



リース機械による材木の枝・玉切り



レンタル機械による森林内での集材



GNSS 測量機による高精度な測量

1 5 下呂市森林づくり基本計画の普及啓発

【広報】

1. 事業の目的・効果

健全で豊かな森林を市民と協働して次世代に引き継いでいくため、令和5年3月に策定した「下呂市森林づくり基本計画」の「概要版」を作成・配布し、下呂市が抱える森林に関する問題や、今後の下呂市が目指す森林の在り方等を市民と共有した。

2. 事業内容

「下呂市森林づくり基本計画」の概要版を作成し、市民へ全戸配布。

3. 事業費 347 千円（うち森林環境譲与税 346 千円）

4. 実績・写真

下呂市森林づくり基本計画周知用 概要版作成 15,000 部



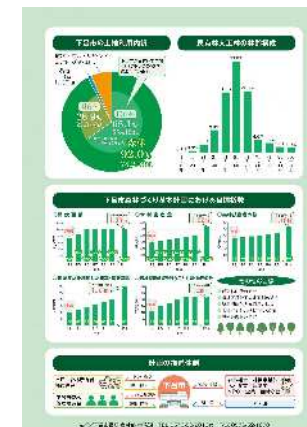
表紙



P. 2



P. 3



P. 4

1 6 執行残額の森を育て活かす基金への積み立て 【基金】

1. 目的・効果

森林環境譲与税の目的達成のため、税を活用した各種補助事業等を年度末まで実施できるよう予算を確保している。これにより不用額となった令和4年度の森林環境譲与税を一旦基金に積み立て、その後、森林環境譲与税の目的達成のため令和5年度に行う各種事業の財源として有効に活用する。

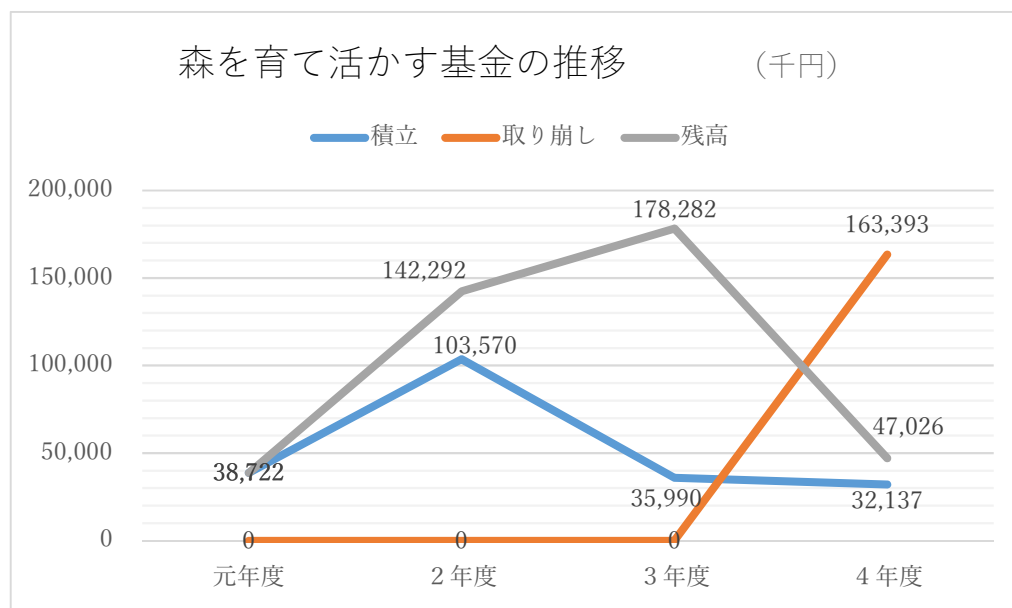
2. 内容

(1) 令和4年度に森林環境譲与税を活用して実施した各種補助事業等で不用額となった森林環境譲与税 30,200 千円について、令和5年度の木材利用、人材育成などの財源として活用するため一旦「森を育て活かす基金」に積み立てる。

3. 金額 32,137 千円 (うち森林環境譲与税 32,020 千円)

4. 実績

(1) 補正予算で森を育て活かす基金に 32,137 千円 (不用額 32,020 千円 + 基金利息 117 千円) を積み立てる。(令和5年9月議会)



令和4年度森林環境譲与税に関する決算状況一覧(1)

歳入：森林環境譲与税 320,179千円、一般財源 703千円 歳出：320,882千円

【現年分】

款.項.目 事業名	事業総額(千円)		事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税(千円)			
6.2.2 6020293 森林経営管理事業	36,563	36,561	○対象：市内の10年以上未整備森林約14,000haの中から森林整備対象エリアを選択 1. 実施エリアを経営に適さない環境ゾーンと収益につながる生産ゾーンに区分けして、全エリアの森林所有者を対象に、森林の経営や管理に関する制度説明会と意向調査を実施。その後、環境ゾーンの境界明確化と現地調査(林分等)を実施。生産ゾーンは林業事業体への集団委託を支援した。 2. 環境ゾーンの所有者を対象に説明会を実施し、経営管理権集積計画を策定・公告。 3. 市に管理を任せられた森林の間伐を発注。	1. 意向調査 409.65ha 〔内訳〕 ・小坂町長瀬 27.14ha ・野尻・御厩野 302.84ha ・馬瀬中切① 79.67ha 対象者数 303名 管理委託希望者数 229名 2. 集積計画の公告 95.81ha 〔内訳〕 ・萩原町桜洞① 14.63ha ・馬瀬惣島② 42.06ha ・金山町福来 39.12ha 対象者数 70名 計画同意者数 70名 3. 間伐 59.04ha 〔内訳〕 ・萩原町桜洞① 14.63ha ・馬瀬惣島② 41.61ha ・小坂町大垣内 2.79ha 4. 岐阜県地域森林監理士へのアドバイザー業務委託 2名 5. 事務補助員の雇用 2名	意向調査の実施と、市への管理委託を希望する私有林の経営管理権集積計画の策定を経て、経営に適さない森林の間伐を実施し、未整備森林の解消を推進した。
6.2.2 6020210 谷沿倒木処理事業	16,187	16,186	異常気象等により放置されている谷沿い風倒木の撤去(玉切り、枝払い、玉積み等)に要する費用を補助。	・事業実施 16箇所 小坂地区6、萩原地区2、下呂地区4、金山地区3、馬瀬地区1 ・処理倒木本数 1,046本	土砂災害の発生原因となる風倒木を撤去したことにより、谷の流路が確保され、適正な森林の管理が図られた。また、災害の未然防止と山林の荒廃防止に効果があった。
6.2.2 6020281 間伐未利用材搬出促進事業	14,809	14,232	間伐による低質材を、集材材やチップ材、木質バイオマスエネルギー燃料として利用するため搬出に対する補助支援。	実施 13団地 搬出材積 ・B材 3,919m ³ ・C、D材 8,566m ³	間伐による未利用材の搬出を促進したことで、木材の安定供給および豪雨時における流木災害の未然防止に効果があった。
6.2.2 6020285 森林造成組合活動支援事業	4,943	4,943	制度改革や高齢化等により活動が低迷している森林造成組合に対して山林、林道及び作業道の見廻りや軽補修を対象にした補助支援。境界明確化支援測量システム導入。	・実施団体 4団体 下呂地区1、萩原地区2、馬瀬地区1 ・境界明確化支援システム導入 1式	森林造成組合の活動を支援することにより、山林の適正な管理保全を図った。
6.2.2 6020239 間伐等森林整備推進事業	102	102	自伐林家型地域森林整備事業のうち、再生林に対する県の補助事業に市の補助金を嵩上げ補助。20%	実施箇所 1か所 人工造林 0.89ha	皆伐後の植栽、保育(下刈り)に嵩上げ補助を実施することで、造林放棄を防止し、森林の若返りを図った。
6.2.2 6020287 再生林促進事業	523	522	皆伐後、将来の木材資源の確保に必要な植栽、保育(下刈り等)を行う必要があることから、国県の補助事業に市の補助金を嵩上げし再生林を促進するための補助。15%	下刈り 0.25ha 植栽 3.08ha	皆伐後の植栽、保育(下刈り)に嵩上げ補助を実施することで、造林放棄を防止し、森林の若返りを図った。

令和4年度森林環境譲与税に関する決算状況一覧(2)

【現年分】

款.項.目 事業名	事業総額(千円)		事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の 森林環境譲 与税(千円)			
6.2.2 6020229 市単作業路 等整備事業	7,174	7,172	作業路開設に対する補助。既存作業道の維持補修や改良に要する経費を補助。	①作業路開設 9路線 延長 1,138m ②維持補修 19路線 延長 11,187m ③改良 16路線 延長 8,823m	作業路の開設や、既設の作業道の維持補修及び改良を行ったことで、森林整備の推進、災害発生リスクを抑えることに効果があった。
6.2.2 6020325 治山・林道 維持補修費	8,360	8,360	林道の側溝への土砂流入により排水障害が生じており、路面維持に支障をきたすことから側溝の土砂を除去。	下呂～萩原線の側溝土砂除去を2工区で実施 ・工期R4年11月～R5年4・5月 ・前払金8,360千円 (R4→R5 繰越事業)	
6.2.2 6020257 地域材需要 促進事業	27,222	27,222	下呂市産材の利用拡大を図るため、地域材を使用した住宅の新築・増改築に係る費用の一部を補助。	下呂の森が育んだ木の家推進事業補助金 ①新築 71件 ②増改築 9件 下呂市産材の利用拡大を図るため、事業PRチラシや建築現場に設置するPR幕を作成し活用した。	実施件数は昨年度よりも増加しており、豊富な下呂の木を有効に活用することで、木材の利用促進、地域の活性化や災害の防止などの効果が期待できる。
6.2.2 6020261 下呂の森を はぐくむ人 づくり事業	1,670	1,669	将来の下呂市の森林・林業を守り、育てていく人材育成のため、木育や森林環境学習をこども園の園児、小・中学校及びそれらの指導者を対象に実施。また、現地までの移動が必要な場合、バス借上げ代を補助。	①森林環境学習 こども園 2園 2回 79名 小学校 7校 13回 435名 中学校 3校 10回 321名 ②指導者講習 指導者 8回 240名 ③バス利用 11回	木育や森林環境学習を通じて、児童・生徒に森林の大切さや役割を教えることで、森林・林業に対する意識啓発を図った。
6.2.2 6020297 林業技術者 育成・確保 事業	3,698	3,697	林業事業者を対象に、高性能林業機械のリースやレンタル、林業機械購入に対して補助。	①機械リース補助(1事業者) 集積用ショベル 2台 枝・玉切り用ショベル 1台 ②機械レンタル補助(1事業者) 集積用ショベル 2台 林内集材車両 1台 ③機械購入補助(2事業者) チェーンソー、草刈り機、測量機器	高性能林業機械および林業機械の導入による作業の効率化に伴い、労働条件の改善につながった。
6.2.2 6020295 下呂市森を 育て活かす 基金	32,137	32,000	森林整備、人材育成と担い手確保および木材利用の促進と普及啓発に必要な経費の財源に充てる。	令和5年度の意向調査に要する経費の財源	令和5年度の意向調査に要する経費の財源として担保された。
6.2.2 6020201 下呂市森林 づくり基本 計画作成業 務	347	346	「下呂市森林づくり基本計画」を広く市民に周知するための概要版を作成し配布。	概要版等作成 15,000部	「森林づくり基本計画」で市民に下呂市の森林や林業などの現況や森林整備の必要性などを周知し、意識啓発を図った。
合計	153,735	153,032			

令和4年度森林環境譲与税に関する決算状況一覧(3)

【繰越分(R4→R5)】

款. 項. 目 事業名	事業総額(千円)		事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税(千円)			
6.2.2 6020293 森林経営管理事業	153,512	153,512	<p>○対象：市内の10年以上未整備森林約14,000haの中から森林整備対象エリアを選択</p> <p>1. 実施エリアを経営に適さない環境ゾーンと収益につながる生産ゾーンに区分けして、全エリアの森林所有者を対象に、森林の経営や管理に関する制度説明会と意向調査を実施。その後、環境ゾーンの境界明確化と現地調査(林分等)を実施。生産ゾーンは林業事業体への集団委託を支援。</p> <p>●意向調査 1052.98ha (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金山町菅田 75.11ha ・萩原町西上田 221.94ha ・萩原町大ケ洞 130.44ha ・馬瀬中切② 51.69ha ・金山町菅田 73.02ha ・夏焼 105.18ha ・門和佐 118.25ha ・萩原町桜洞② 95.95ha ・幸田・少ヶ野 181.40ha <p>対象者数 755名</p> <p>2. 市に管理を任された森林の間伐を発注。</p> <p>●間伐 152.06ha (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金山町福来 38.88ha ・野尻 113.89ha 		
6.2.2 6020325 治山・林道維持補修費	13,629	13,629	<p>林道の側溝への土砂流入により排水障害が生じており、路面維持への支障をきたすことから側溝の土砂を除去する。</p>		
合計	167,141	167,141			

令和4年度森林環境譲与税に関する決算状況一覧（4）

【繰越分(R3→R4)】

款. 項. 目 事業名	事業総額(千円)		事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税(千円)			
6.2.2 6020234 森林集約化 施業促進事 業〔繰越 分〕	29,338	29,338	<p>○対象：市内の10年以上未整備森林約14,000haの中から森林整備対象エリアを選択</p> <p>1. 実施エリアを経営に適さない環境ゾーンと収益につながる生産ゾーンに区分けして、全エリアの森林所有者を対象に、森林の経営や管理に関する制度説明会と意向調査を実施。その後、環境ゾーンの境界明確化と現地調査（林分等）を実施。生産ゾーンは林業事業体への集団委託を支援した。</p> <p>2. 環境ゾーンの所有者を対象に説明会を実施し、経営管理権集積計画を策定・公告。</p> <p>3. 市に管理を任された森林の間伐を発注。</p>	<p>1. 意向調査 312.34ha 〔内訳〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野尻 266.03ha ・小坂町大垣内 46.31ha <p>対象者数 219名 管理委託希望者数 158名</p> <p>2. 集積計画の公告 116.68ha 〔内訳〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野尻 113.89ha ・小坂町大垣内 2.79ha <p>対象者数 89名 計画同意者数 76名</p> <p>3. 間伐 27.44ha 〔内訳〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・馬瀬惣島① 27.44ha 	<p>意向調査を実施し、市への管理委託を希望する私有林の経営管理集積計画を立てたことで、令和4年度に間伐を実施し、未整備森林の整備を推進させた。</p>
合計	29,338	29,338			